

## 情報セキュリティ アドバイザリーボード 第6回 議事要旨

1. 日時：平成27年4月17日（金）13:00～14:30
2. 場所：中央合同庁舎第2号館 第4特別会議室
3. 参加者：
  - (1) 構成員  
徳田座長、林座長代理、飯塚構成員、小野寺顧問
  - (2) 総務省  
南政策統括官（情報通信担当）、池永大臣官房審議官、岡崎情報流通振興課長、赤阪情報セキュリティ対策室長、中村情報セキュリティ対策室調査官、堀川情報セキュリティ対策室課長補佐、鈴木情報セキュリティ対策室課長補佐、筒井情報セキュリティ対策室課長補佐
  - (3) オブザーバ  
内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
4. 概要：
  - (1) サイバーセキュリティ政策の最近の動向について  
サイバーセキュリティ政策の最近の動向（資料6-1）について事務局から説明が行われた。
  - (2) サイバーセキュリティ政策の今後の推進について  
サイバーセキュリティ政策の今後の推進（資料6-2）について事務局から説明が行われた。
  - (3) 意見交換  
議題（1）及び（2）に係る説明を踏まえて意見交換が行われ、「サイバーセキュリティ政策推進に関する提言」について、修正を座長一任の上、公表することとなった。  
主な意見は以下の通り。
    - ・ IoTセキュリティはイノベーションの基盤となるものであり、2020年に向けて、我が国がIoTセキュリティで世界をリードしていくことを打ち出すべき。
    - ・ サイバー攻撃に対しては、その「おそれ」がある段階からプリコ

- ・ ショナルな対応をとれるようにすることが必要。
- ・ サイバーセキュリティに関しては、利用者側での対策実施を促す観点から、「安心・安全」ではなく「安全」という表現を用いるようにしたい。
- ・ 公衆無線 LAN のセキュリティ対策を検討していくことが必要。

以上